

磐城新聞

発行日 大正二年三月三日 定価 毎月五円 零售 毎紙十銭

惜春餘情

青空の上に散りかゝる雲に影をひたす、つゞじの燃ゆる、碧空に日ねもす晴る雲ゆるころどれば我心の燃ゆる、かうした晩春の情調がづらに焦燥の極みに燃ゆる...

「これは...」と重太夫は、たの方方は、さういふ早馬を立てることにした。早馬を立てることにした。早馬を立てることにした...



「昌床はまだ不安のあるやうに訊いた。」

「昌床はまだ不安のあるやうに訊いた。」

平町吉田眼科 藤掛商店 東京市日本橋區通油町

松村病院 専門科 内科 外科

清世界 小野晋平 電話六番

ケータ洋服店 駒場四郎商店

無簡易の金融を望まざる方は 趣味の貯蓄を望まざる方は 堅實と誠意を主義とする 当社を御利用願ひます

此一杯 蜂印香露葡萄酒

元氣は漲る... 幸福感

春寒二月! 生殖機能營養劑

丁子堂藥房 全國到る處の有名藥店にあり

